

附属機関等の会議結果の公開 様式

会議名	令和5年度第2回愛荘町立図書館協議会 会議結果(概要)
開催日時	令和5年(2023年)11月15日(水) 19時30分～21時00分
開催場所	秦荘図書館
出席者	西澤基治会長、安孫子雅城副会長、大辻登代子委員、辰巳和美委員、辻野ミト子委員、野村仁美委員、西村知子委員、平野宏文委員
事務局	教育長 徳田寿、図書館長 三浦寛二、図書館参事 小川亜希子、図書館課長補佐 小豆畑靖、図書館司書 中川隆輔、水谷英紀
傍聴者	2人
議題	(1) 今年度上半期 行事の報告、図書館利用状況について (2) 子ども読書活動推進計画の進捗状況について (3) その他
審議内容	<p>(教育長挨拶)</p> <p>(出席職員の紹介)</p> <p>(事務局)</p> <p>それでは、会長に議事進行をお願いします。</p> <p>(会長)</p> <p>それでは議案1、令和5年度上半期の行事報告と図書館の利用状況について事務局よりお願いします。</p> <p>(事務局)</p> <p>両館ともに通年行事は例年通り開催しています。5月からは読書でガチャコンを開始しました。また、中学生の職場体験の受け入れや、夏休みには読書感想文の書き方講座を開催しました。愛知川図書館では6月に出版社の農山漁村文化協会から講師を招き「野菜作り講習会」を開催しました。普段図書館を利用されない方の参加も多く、図書館資料を知っていただく機会にもなりました。秦荘図書館では10月にバリアフリー映画上映会を開催しています。また、両館ともに10月にマガジンリサイクルを開催しました。</p> <p>利用状況については両館ともに貸出冊数、貸出人数は前年から増加しています。Web予約について、愛知川図書館では件数が頭打ちになっていますが、秦荘図書館では増加しています。ほかに、秦荘図書館では新規登録者数が増えています。ふれママ教室やブックスタート等での読み聞かせや図書館利用の案内をしている成果かと考えており、引き続きPRしていきたいです。</p> <p>(事務局)</p> <p>びんてまりの館について報告します。8月に鈴木のりたけさんの原画展</p>

を開催し、ワークショップも行い、大変盛況でした。原画展も年齢を問わずたくさんの方に観ていただきました。びんてまりの講習会も随時行っています。小学校からの依頼で、てまりキーホルダーづくり教室に出向き、好評でした。予告ですが、12月に開催する「びんてまり展」では、コロナの流行で中止していた実演を再開します。

(会長)

今の報告について質問等があればどうぞ。

(質問等なし)

では、議案 2 子ども読書活動推進計画の進捗状況について事務局よりお願いします

(事務局)

「愛荘町まちじゅう読書の計画（第3次）」について協議会にてお諮りいただいております、昨日までを期日にパブリックコメントの募集をしました。そのパブリックコメントについて1件寄せられましたので、回答案についてご審議願います。また、今回の協議会にて計画案をまとめ、会長から教育長への答申としたいと思います。つきましては、ご意見をいただきますようお願いいたします。

(会長)

パブリックコメントでいただいた意見への回答案について意見等あればどうぞ。

(事務局)

厳しい意見を頂くことが多いですが、今回は応援していただいている意見であり、有難く思っています。

(委員)

子どもに対しての意見ですが、「まちじゅう読書」は子どもだけが対象ではなく、大人が読書を楽しむことやその姿を子どもに見せることも大切だと思っています。回答にそれも盛り込めないでしょうか。

(事務局)

ご意見ありがとうございます。おっしゃったことを盛り込んだかたちに改めさせていただきます。

(会長)

PR活動が足りていないのではという意見でしたが、何かできないでしょうか。

(事務局)

町からの PR は広報誌や自治会の回覧等手段が限られている状況です。SNS も若年層には発信できるが全年代向けは難しいです。これは図書館に限らず町全体としての課題です。

(委員)

社会教育委員もしており、今年度のテーマを「行動する社会教育委員」としています。夏には「まちじゅう読書の宣言」を推進するポスターの募集をしました。少しでも意識されるきっかけになればと思っています。

(会長)

私もポスターの審査に参加しましたが、作品数が少なかったように感じます。PR が足りなかったのかもしれませんが。

(事務局)

社会教育委員さんがまちじゅう読書推進を検討しポスター募集をされ、先日優秀賞が決まったところです。今後、一般の優秀作品をポスターにして各所に掲示される予定です。

図書館ではないところが読書を応援してくれることは大変ありがたいことです。図書館でも様々に PR していき、相乗効果で読書の機運を高めていければと思います。地道な活動が広報の一つになると考えています。

(委員)

「まちじゅう読書」の言葉は学校ではどの程度使われているのでしょうか。今年度の取り組みで次年度にすぐ伸びるとは思いませんが、子どもの頃に耳にした言葉や取り組んだことは、大人になった時に子どもの頃の記憶として残り、そこから何か芽生えてくることがあるのではないかと思います。ことあるごとに「まちじゅう読書」の言葉を使っていくことが大切だと考えます。

(事務局)

おっしゃる通りで、図書館から学校等へおはなし会等に行った際には毎回言っています。クラスで尋ねると、児童のうち数人は「まちじゅう読書のまち」と答えてくれます。町のイベント等でも、ことあるごとに言うようにしています。足りない点もあるかもしれませんが、続けていきたいと思っています。

(会長)

挨拶等でも言葉を使う必要があるのではないかという意見が出ました

が、ほかにはどうですか。

(委員)

PTA 活動でまちじゅう読書を推進してもらえないでしょうか。

(事務局)

保育園の保護者向けに読み聞かせの大切さを語りに行く機会がありました。学校にも打診してみたいと思います。

(委員)

読み聞かせのボランティアで愛知川小学校に行った時に、「まちじゅう読書」を知っているか尋ねたことがありましたが、少ししか手が挙がらなかったです。ただ、保護者と児童と一緒に本を読む機会を設けられていて、有難く思ったこともありました。

(委員)

愛知川小学校では独自に読書習慣を設けておられ、先生方が読み聞かせ等をされているようです。学校で独自に本に親しむ習慣を設けていらっしゃるのには良いことだと思いました。他校にも広がっていけばよいなと思います。

(事務局)

図書館だけでなく、皆さんの力で盛り上げていただけるとありがたいです。目に見える成果が出るように進めていければと思います。

(会長)

学校ごとに課題があるなかで、様々な取り組みをされているようですね。

(事務局)

愛知中学校でも今年度、学校支援部会から各クラスへ本の寄贈があり、生徒が授業の合間の時間に読んでいると聞いています。小学校に図書指導員を配置するようになって、読書に関わる取り組みは増えてきているところでもありますので、後押ししていければと考えているところです。

(委員)

学校現場は忙しいと思います。また紙の配布物も減らしていつていると聞いています。お便りが多すぎて読まない、スマートフォンから情報を得るのが普通になってきているようです。また PTA も変わってきており、学校と離れつつあるようですので、打診や依頼はできないのではないでしょ

うか。

司書や教員、保護者などすでに何かを担っている人に追加で任せるのではなく、「まちじゅう読書」を推進するための部門を新設して、活動の主として動いてもらうことはできないでしょうか。今のままでは、意見や話し合いはできても実行する人がおらず、ことが進まないのではないのでしょうか。

(事務局)

当町ではそれは図書館が果たすべき役割だと考えています。町外では読書推進に関わる担当課は明確ではなく、自治体全体でもはっきりしていないところは多いです。愛荘町では読書については図書館が責任を持って取り組んでおり、結果として図書指導員の配置、学校図書館の開館が実現できました。もちろん、限界があることは確かで、図書館で担いきれない部分は皆さんの力をお借りして機運を醸成していきたいですし、そのPRもしていきたいです。横断的な部署を作るか否かについては情勢を見ながら判断したいです。

(会長)

当町では図書館が読書推進の中心となってやってもらっているところです。

新しい組織よりも、図書館が中心となって動いてもらうのが良いと思いますが、他はどうでしょうか。

(副会長)

「まちじゅう読書」はどの程度浸透しているのでしょうか、全町民対象の調査や統計はあるのでしょうか。アンケート等で統計をとり、広報誌に載せてみても良いのではないのでしょうか。図書館で野菜作り講習会等をされ、普段利用しない層の利用に繋がったと報告されましたが、広報にデータを載せることで町民間でも刺激になるように思います。

(事務局)

読書は個人の活動ですので、町民全体で統計を取るのは難しいです。図書館で本がメインではないイベントも試みており、野菜作り講習会やハーブティーのイベントを開催しました。町民が集う場として図書館が活用されれば、本や読書に親しむきっかけになると考えています。

(委員)

弱視など、障がいのある子どもでも読める本はありますか。

(事務局)

大活字本があります。通常の本よりも文字がおおきい本で、弱視の方や小さい文字が読み辛くなった高齢者の方向けの本です。大人向けだけではなく、児童書も所蔵しています。

(委員)

そのような本があることを知りませんでした。そんな本があると知っている利用する人も増えるのではないのでしょうか。

(事務局)

図書館はどなたでも利用できる施設です。利用についてできる限りの提案をしますので、相談していただきたいです。

(委員)

「まちじゅう読書」のような取り組みをしている自治体は他にもあるのでしょうか。

(事務局)

愛荘町の「まちじゅう読書の宣言」は議会の議決ですが、自治体によっては読書振興の条例を制定している自治体もあり、当町のように読書に力を入れて取り組んでいる自治体もあります。同じような取り組みをしている自治体と横のつながりができると良いと思います。

(委員)

以前、ライブラリー・オブ・ザ・イヤーを受賞したと思いますが、再度狙ってみてはどうでしょうか。

(事務局)

努力の評価であり、狙って受賞することは難しいのですが、先日、民間事業者が行う町の魅力度調査において、当町では図書館に魅力があることを評価されました。「まちじゅう読書」が魅力向上に繋がればありがたいです。現在、学校図書館支援に力を入れているところで、取り組みが評価されるように全国的にもPRしていきたいと思っています。

(教育長)

乳幼児に絵本に親しむ機会をたくさん作りたいと思っています。幼い時から絵本の世界に浸ることで、想像力や読むことへのモチベーションが高まって欲しいと願っています。スマートフォン等の利用が低年齢化してきていますが、紙の本に触れることに力点をおきたい気持ちがあります。図書館だけではなく学校でイベント等を開催しながら子供同士で読み合う

ような循環ができて欲しいです。

(委員)

図書館等の公的機関が絡んでいない、町民内での読書に関わる活動がされているという情報はありますか。例えば、かまど祭りの一角で本の読み聞かせをされていた、というようなものは聞かれていますか。

(事務局)

他の自治体で、なにか活動されているようなことは聞いたことがあります。図書館としては、庁内の商業施設でのおはなし会の開催を打診されたことがあります。コロナの流行により開催されませんでした。町に関わるものでは、生涯学習課が蛍の観察会をしたときに、蛍の本の紹介や読み聞かせをされたと聞いています。他には、学校で教師が読み聞かせをしています。

(委員)

幼稚園や保育園で、定年退職された町民の方が読み聞かせの活動をされている事例があります。おはなし会等をしてはいないけれど、気持ちを持たれている方もいらっしゃるようです。

(委員)

高齢者のサロン等に図書館から本を借りて持っていくと喜んでもらえます。読み聞かせ等を図書館に頼んだら来てもらえますか。

(委員)

コロナの流行で実現しなかったが、朗読ボランティアの活動でも商業施設で読み聞かせをしないかと声をかけてもらったことがあります。

(委員)

社会教育委員会で「まちじゅう読書」を取り上げてポスター募集をし、決定した。次にどういうことをすれば機運が高まるか考えているところです。そのなかで町のいろいろなところで読み聞かせブースを作りたいという声や朗読劇をやりたいという声があります。町民目線で取り組んでいこうという動きはあるので、読書に親しむ機会を増やしていきたいです。

(委員)

お寺の行事で本の読み聞かせを聞いたことがあります。お寺の方だけではなく、中学生がされていました。知らないところで、「まちじゅう読書」の意識もなく、広まっている感じがしました。

(委員)

読み聞かせを録画してもらい、映すだけで見てもらえる DVD をつくりました。

(委員)

朗読劇のボランティアをされていて、お寺やサロンでやっています。

(委員)

決まった場所で、決まった参加者がいるものではなく、日常の中に根付くと良いなと思います。誰かが読み聞かせ等をしていて、気軽にそこに入って行けるようなものが、まちじゅう読書の姿ではないでしょうか。

(教育長)

ストリートピアノのようなイメージでしょうか。

(委員)

そのイメージです。行動する人が必要だと思いますし、草の根で読書活動を推進できる人が増えるとよいと思います。

(事務局)

図書館にどんどん要望や相談を寄せていただけるとありがたいです。

(会長)

まずは図書館が中心となって様々に取り組んでもらうと良いのではないのでしょうか。

では、パブリックコメントの回答について事務局に一任するとともに、計画について案を修正したうえで教育長へ答申をすることについて、ご異議はないでしょうか。

(異議なし)

では、計画については答申とさせていただきます。

他に事務局からの連絡事項はありますか。

(事務局)

12月26日に教育委員会で愛荘町エデュケーション・アワードとして、町の教育に尽力いただいた個人や団体を表彰する場を設けますので、ご出席いただけますと幸いです。

(会長)

出席いただければと思います。

次回開催日ですが、3月6日水曜日でいかがでしょうか。

	<p>(異議なし)</p> <p>では、次回は愛知川図書館で19時30分からの開催とします。</p> <p>(副会長閉会挨拶)</p> <p>(会長)</p> <p>本日はありがとうございました。</p>
問い合わせ先	愛知川図書館 連絡先 0749-42-4114